

「錦秋の衣をまとった」

「白神山地が」



「白神山地が錦秋の衣をまとった。世界遺産のおよやかな森も秋色に染まった。」
(66 頁)

令和 5 年、世界遺産登録 30 周年を迎えた白神山地。秋の白神山地には紅葉したブナ林が広がっていました。

世界最大級の原生ブナ林が広がる白神山地は、青森県と秋田県にまたがっており、1993 年に世界遺産に登録されました。

白神山地世界遺産地域入り口には、世界遺産記念碑が設置されています。また、世界遺産登録認定書のレプリカも見ることができます。

江戸時代の紀行家・菅江真澄も白神山地を訪れ、旅路を記録に残しています。

四季を通して素敵な姿を見せる白神山地。写文集を片手に、四季を感じながら世界遺産白神山地を散策してみるのもいいかもしれません。

本を持って出かけよう

…… 第 4 回 ……

世界遺産白神山地へ



『五能線 白神の四季』

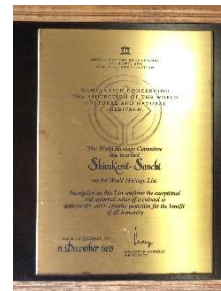
秋田県在住の登山ガイド・写真家後藤千春氏による写文集。五能線の列車の姿や白神山地の四季など、様々な写真と共に短文で構成された一冊です。写真と短文から、白神山地だけではなく五能線の魅力にも改めて気づくことができます。

『五能線白神の四季』

後藤千春

秋田魁新報社、2013 年

A748 || G72g (地域志向コーナー)



附属図書館 地域志向コーナー

図書館本館 1 階には、弘前市や青森県をテーマにした資料を集めた「地域志向コーナー」があります。また、地域に関する漫画も並べられていますので、ぜひ、手に取ってみてください。